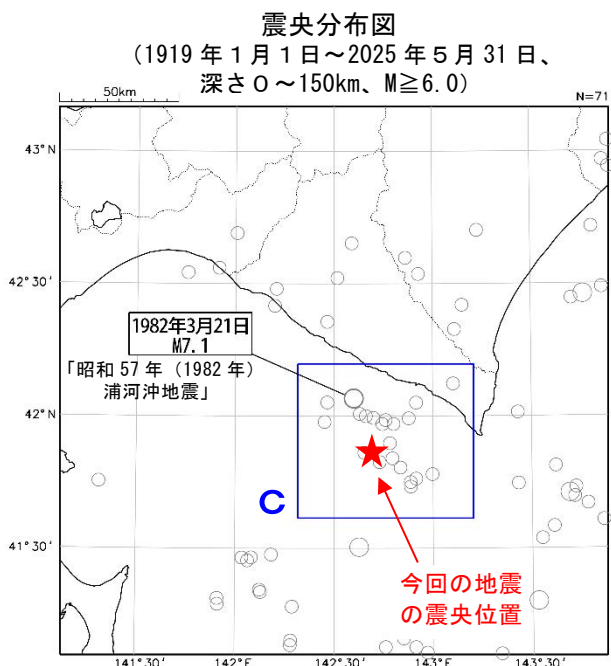
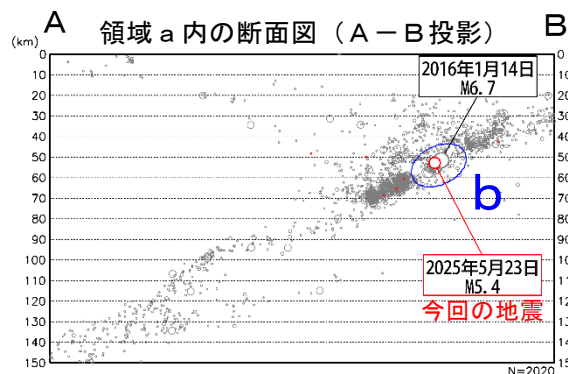
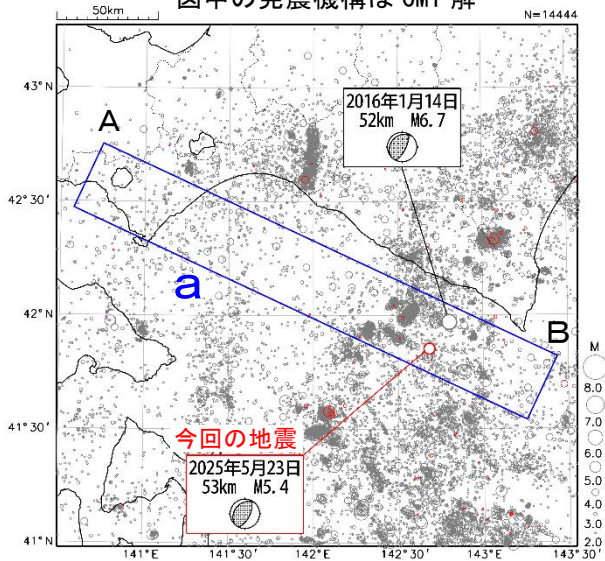


5月23日 浦河沖の地震

震央分布図
(2001年10月1日～2025年5月31日、
深さ0～150km、 $M \geq 2.0$)
2025年5月に発生した地震を赤色で表示
図中の発震機構はCMT解

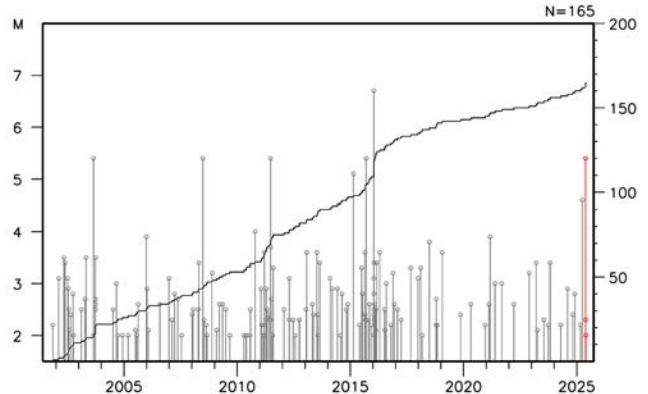


2025年5月23日06時28分に浦河沖の深さ53kmで $M 5.4$ の地震 (最大震度4) が発生した。この地震は、発震機構 (CMT解) が西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

2001年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域b) では、 $M 5.0$ 以上の地震が時々発生しており、2016年1月14日には $M 6.7$ の地震 (最大震度5弱) が発生し、負傷者2人の被害が生じた (総務省消防庁による)。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では、 $M 6.0$ 以上の地震がしばしば発生している。「昭和57年 (1982年) 浦河沖地震」 ($M 7.1$ 、最大震度6) では、北海道浦河で78cm (平常潮位からの最大の高さ) の津波など、北海道と東北地方の太平洋沿岸で津波を観測した (「験震時報第47巻」による)。また、負傷者167人、建物被害210棟などの被害が生じた (被害は「日本被害地震総覧」による)。

領域b内のM-T図及び回数積算図



領域c内のM-T図

